

春日井写真同好会 第133回例会記録

平成22年4月6日(火) 10:00~13:30

名古屋城

参加者 7名

小林・中井・福圓・松倉

関本・村岡・吉岡

今回は最高の花見日和でした

元々良い天気にも恵まれることの少ない私たちだが、どうしたことか気温23° という夏に近い晴天で、名城に着くや早々とシャッターを切り始める。

やる気は満々だったが、歳を無視したためか、やがて燃料切れの気配が伺われるようになる。火曜日だというのに人出の多さに!!。むかし、火曜日に遊んでいるのは“サンパツ屋かパーマ屋か”といわれたことがあるが、そんなモノではなく不況の産物かなと??

そんな中、好む好まざるに関わらず眼が惹かれたのは謎の二人連れ。アンバランスであるモノの一人一人をみるとウーンと納得するモノがある。美容師かな?、それともモード学院の学生かな? 髪の毛の染め方は特異で一人ではできないし、帯の結び方も前衛的で、創作とすれば拍手したいと思う。



どうやって桜の美しさを記録する?

受付期間: 2010年3月28日まで 計3982票

1. デジタルカメラ	40.1%	1598票
2. デジタル一眼レフカメラ	29.4%	1172票
3. デジタルビデオカメラ	4.3%	173票
4. 携帯電話のカメラ(ムービー撮影含)	7.4%	293票
5. フィルムカメラ	5.1%	202票
6. フィルムビデオカメラ	0.8%	31票
7. レンズ付きフィルム(使い捨てカメラ)	0.7%	28票
8. スケッチ	2.5%	99票
9. 押し花	3.1%	123票
10. 記憶	6.6%	263票

いま一つ
本能的に眼

が泳いだのが花見客のカメラ。

ケータイはさておき、年齢に関係なく殆どがデジカメであり、その多さに改めて時代を認識する。東京の花見での3月28日付けの資料ですが、コンパクトデジと一眼を合わせたデジカメの使用が69.5%とあり、メーカーの頑張りの成果が伺われる。

最近、アメリカのGEが日本のデジカメ市場に入り込んできたが、同じ程度の機能で日本の半額近い価格というのが気になるところ。

人それぞれのカメラアングルは

桜そのものを撮るなら、どこの桜を撮っても同じことだと。変に納得してしまうが、折角、名城の桜を撮りに行ったのだから、それなりの感性で撮った収穫を見せて貰いたいと思う。それは次回例会の楽しみとして、気ままに撮ったモノを紹介させていただく。



何気なく外人親子に視線を向けたとき、本能のまま瞬間的にカメラを向けて撮ったモノ。慌てたとは言え足が欠けて構図もなっていない。

着ぐるみの「はち丸」のピースと外人のオカアサンとピースが逆なのに気づき、これだと慌てて撮った一枚です。よく言われることに、日本人のオイデ・オイデの手招きが、外国では「アッチへ行け」になるという。ピースの形も逆ということなのでしょうか。

相手に手のひらを見せてはいけないということかどうかは判らないが、何故だろうと訳もなく気にするようになりました。ご存じの方は教えてください。



大道芸をみる見物人の一齣ですが(左)、小さな三人の女の子の真剣に見ている目が気になってカメラを向けていました。

芸が進んで、一瞬失敗しかけて、再度芸に入りかけた時、一人の女の子が思わず手を合



わせて祈る姿を見せた一瞬(右)。子供って本当に純粋なんだと嬉しくなりました。

場所を選べない撮影スポットでしたが……



本丸御殿の工事で、撮影スポットと共に構図も制限されるという苦い環境でしたが、それはそれなりにいい画像を収められたことと思います。お披露目を楽しみにしています。

サクラの品種は知りませんが、殆どが白色の花びらでコントラストがどうだったかなと……。尤も、近写や接写でない限り問題はないでしょうが。

私はホワイトバランスを終始「晴天(太陽)」に設定したままにし、露出補正は(-)にしないで±0で最後まで通しました。

名城のサクラには申し訳なかったが、左のようにサクラは真っ白ではなくピンクの色づきで納まりました。残念なのは天

守閣の左の雲を引き出せないことでした。スカイブルーかPLフィルターが欲しいところでした。

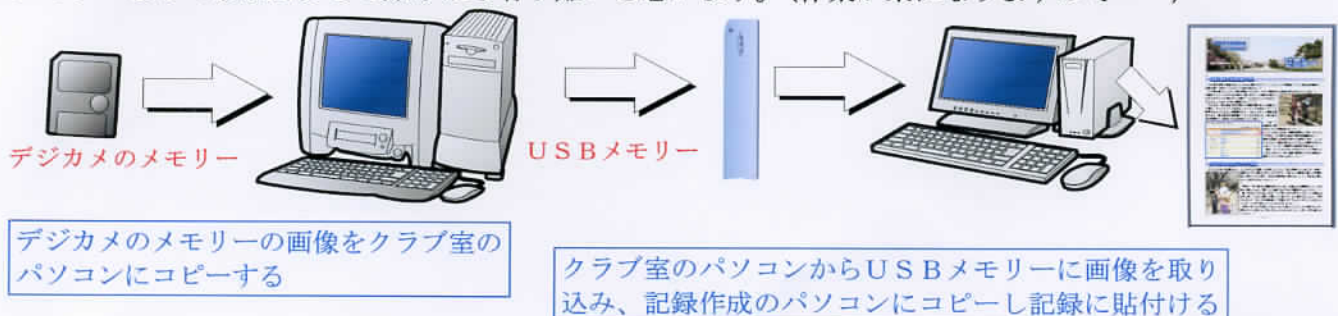
参考に一言、春らしい雰囲気を作るにはWBを太陽にという記事を眼にしたことがあります。今回の環境では適応したかなと思います。雰囲気作りにWBを使うという手があるのだという話でした。

次回、第134回の例会は

当然、今回の収穫を中心としたお披露目ということになりますが、いろんなスナップも見せて戴きたいと思います。お気づきかと思いますが、何時の頃からか、新聞や雑誌に一般人が撮ったスナップ写真が定期的に掲載されるようになりました。ケータイやデジカメの普及がそうさせたと思いますが、掲載される殆どが微笑ましい和みを与えてくれます。一つの市民文化といっても良いのではと。

沢山スナップを撮り、見せていただきたいと思います。

*話が変わりますが、例会に披露された写真で記録に貼り付けるモノを、その場で複写したりMailで送って戴いたりしてきました。それを方法を変える試みをしてみたいと思います。Mail添付は従来通りとして、複写の代わりに撮った写真の入ったそのままのカメラのメモリーを持参して戴き、クラブ室のパソコンを介してコピーさせて戴けたら有り難いと考えています。そのようなことで同意戴けるなら撮ったメモリーをそのまま持参して戴けたら有り難いと思います。(作業が楽になりますので……)



連絡は村田へ

0568-81-8283

と き 平成22年5月11日(火) 13:00 ~
と ころ 松寿会クラブ室